

2024年8月29日  
沖縄トヨタ自動車株式会社

## 沖縄トヨタグループ、本部町と包括連携協定締結

沖縄トヨタグループ(本社:沖縄県浦添市、代表取締役:野原 朝昌 以下「沖縄トヨタ」)は、本部町の皆様の安心安全な暮らしの実現、地域経済の活性化、地域住民の利便性の向上などを図り、本部町と沖縄トヨタが有する人的・物的資源を有効に活用し、心豊かなまちづくりの形成・発展に寄与することを旨とし、8月21日に本部町と包括連携協定を締結いたしました。

### ◇本協定の連携事項

以下の4つの事項について連携・協力を図ります。

- 1)安心・安全な暮らしの実現に関する事
- 2)地域経済活性化に関する事
- 3)地域住民の利便性向上に関する事
- 4)その他、地方創生に関する事

### ◇本協定第一弾の取組

#### <概要>

本部町周遊バスや高速バス等の交通結節点となっている、本部町産業支援センター駐車場へトヨタシェアを設置し、2次交通課題の解決に貢献するとともに、災害時には、長時間停電地域への電源として活用します。

#### <目的>

- ・本部町における交通の利便性の向上(2次交通課題解決)を図り、観光客の滞在時間の延長と地域消費の拡大
- ・災害時における長時間停電地域へ必要最低限の電源供給

<本リリースに関するお問い合わせ先>

沖縄トヨタ自動車株式会社 地域支援課 プロジェクト担当 : 照屋(てるや)・中村(なかむら)  
TEL:098-877-2521 E-Mail:teruya@trl-okinawa.jp

<取組詳細>

■平常時

本部町周遊バスや高速バス等の交通結節点となっている、本部町産業支援センターへトヨタシェアを設置し、観光客の利便性向上を図ります。

高速バス、船などの移動手段の2次交通として本部町周遊バスが運行しており、そこにカーシェアを組み合わせることで、地域の魅力的なスポットへシームレスな移動を可能とし、滞在時間を延ばすことで、地域経済を活性化させることを期待します。

車両イメージ図



■災害時

台風などで停電が発生した際に、トヨタシェアで活用している車両(アクア)を停電地域(役場や公民館などの公共施設)へ配車し、移動できる電源として活用します。

給電イメージ図



◇今後の展望

現在カーシェアは1台からスタート予定ですが、ニーズに合わせ増車を検討し、観光の2次交通課題解決、災害時における他地域への電源供給などさらなる利便性向上に向け活動してまいります。また近年、より顕著となっている高齢化に伴い、免許返納者などの交通弱者と呼ばれる層が増加しており、今後さらに増加することが予想されます。そこで、持続可能な社会づくりに向け、誰でも自由に移動できる仕組み作りを形成し、健康寿命の延伸を目指し、本部町と連携し推進を図っていきます。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

沖縄トヨタ自動車株式会社 地域支援課 プロジェクト担当：照屋(てるや)・中村(なかむら)  
TEL:098-877-2521 E-Mail:teruya@trl-okinawa.jp